

1. 園の教育目標

子どもの「したい」が ここにある！！体験の宝庫・学びとの出会い

教育的に配慮された環境の中で身近な人との関わりや様々な体験を通し、明るく元気な子、豊かな心の子、考えて行動する子を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画

1. 集団生活の中で自分の思いを表現したり、年齢に応じた状況判断が出来る様個々に応じた援助をする
2. 幼稚園での保育や関わりを家庭との連携を深め、幼児の育成を図る

3. 評価項目の達成及び取組み状況

評 価 項 目	取 組 み 状 況
<p>『教育課程』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育方針にしたがい編成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月行っている保育反省をふまえながら、全体で共有・見直すことで園の教育方針や子どもの状態にあったものになってきている。</li> <li>・様々な体験を通し、主体性を重視しながら育成していた。</li> <li>・教育要領をもとに園の教育目標が達成できるよう週案を学年で組み立て、クラスの目標を立て、保育活動に活かせるよう努力している。</li> <li>・目標に向け努力する中で子どもたちに何が必要かを考慮し、その達成に向け努力する点で自己反省は多い。</li> <li>・幼稚園教育要領や園の教育方針に従い、教育課程を編成するよう努めようとする事ができたと思う。教育要領の改正もありもう一度要領を見直す機会もできた。</li> </ul>
<p>『保育指導』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育計画は、幼児の興味や関心を的確につかみ、幼児の思いを受止めて作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度の計画を参考にしながらも、子ども達の実情を把握して作成するようにしたい。</li> <li>・各教諭の特性が生かされるような計画を立て実行してもらいたい。</li> <li>・個々の成長に差があり、個別対応に苦慮した場面があった。</li> <li>・それぞれ意識をもち計画指導に当たる努力をする中でも、実際の幼児の姿はそれぞれ異なることから、計画と指導においての柔軟さが求められる。その中で何を目標達成できるかを意識し、保育する必要があるが反省点は多い。</li> <li>・年中組はイメージ画に力を入れ、一年を通してイメージ力などの力がつくように計画をしていくことができたと思う。</li> </ul>
<p>『保育指導』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児との信頼関係を築き個々の発達に即した指導がなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の発達状況など、情報共有を行いながらそれぞれの保育者が個々によりそう指導ができるよう取り組んでいた。</li> <li>・幼児の姿の中で信頼を築き、成長を目標に発達を促すものであることを意識する事が必要だが個々の成長と差を縮める難しさがある。</li> <li>・信頼関係を築くために一人一人丁寧にかかわりを持った。また、補佐の先生との連携を図り個人差に対応していった。</li> <li>・副担任や補佐の先生に入って頂き、個々の発達に合わせて援助や指導ができるように保育者間で連携を取っていくことができたと思う。他クラスとの合同を行っていく中で発達状況を共通理解できるよう努めていった。</li> </ul>

<p>『保健管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の健康観察や疾病予防のための取り組みや、保護者に対し健康管理の情報を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月、保健だよりを発行したり、流行性の病気に関してはその都度手紙を出し情報を家庭に提供することができた。</li> <li>・ 嘔吐下痢が流行した時期の対応が少々不十分だったように思われる。もう少し早い段階での対応が必要だったように思う。</li> <li>・ 毎日の指針を念入りに行い、保護者からの手紙や電話連絡には園の方針を取り入れたうえで、速やかに対応するようにしている。</li> <li>・ 空気清浄器やクレベリンなどを使用し、感染予防に努めた。</li> </ul>
<p>『安全管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 危機管理マニュアルの作成とそれに基づいた避難訓練を実施し、幼児の安全確保能力の向上に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段階ごとに子ども達と職員で避難訓練を行ったり、より良いものにするためその日のうちに報告反省を行った。</li> <li>・ 毎月安全点検を行うなど、日ごろから園児が安全に園生活を送れるよう配慮した。</li> <li>・ クラス外での活動時の訓練があってもよい。</li> <li>・ バスの事故によりその意識を図る大切さが増すとともに多くの意見による改善と努力の必要性が明るみに出たと思われる。常にその必要性を意識していく。</li> </ul>
<p>『特別支援教育』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関との連携を図り園内の支援体制の整備を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当職員が関係機関との連携を図り、それについて他職員に情報提供していた。情報の共有がされていることで、園全体で同じような関わりができています。</li> <li>・ 講師を招いて職員研修を行う等支援体制の整備に力を入れていた。</li> </ul>
<p>『預かり保育』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者の実情や要望に配慮しながら受け入れ体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できる限り、保護者の要望に沿った体制を行っていた。</li> <li>・ 専任教諭により各季節ごとのイベントを設定する等、マンネリ化しないよう取り組まれていた。</li> </ul>
<p>『子育て支援』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の状況を把握し保護者の実情に合わせて子育て支援体制を整え企画と情報の普及に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な企画があり、充実した支援の内容だった。</li> <li>・ HP 等での情報提供を積極的に行い地域への情報発信に努めた。</li> <li>・ 利用する親子に寄り添えるような活動内容を工夫して行った。</li> <li>・ 在園児との交流がもっとできるとよいと思う。</li> <li>・ 地域とのかかわりが少ない本園では、もう少し行事を考え、様々な人との関わりを増やしていく必要があると思う。</li> <li>・ 情報の普及はもちろん、出張により地域との連携もあった様に思う。</li> <li>・ 常磐の杜に出張支援に出向いたり、土曜日のイベントを考えたりと柔軟に対応している。</li> <li>・ 少人数制やひよこクラブなども行い、支援体制を整えることができたと思う。</li> </ul>
<p>『研修』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各研修会に積極的に参加して教職員間での成果の普及に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自学んできたことを職員間で話共有できるようにし、保育に活かそうと努めていた。</li> <li>・ 今回のキャリアアップ研修は、個々の学びの機会になると考えるが、自らの選択と積極的に学ぶ意識が大切であり、又成果の交換(情報の共有)についてなされる機会は少ない。</li> <li>・ 全職員が研修に行き、研修報告を会議の中で行うことで、情報の共有ができたと思う。スキルアップ研修にも参加しいろいろな情報を知ることができた。</li> </ul>
<p>『保護者や地域との連携』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページの整備、公開保育等で幼稚園の情報を発信していく。</li> <li>・ 幼稚園運営への PTA の参加協力を図り連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HP 担当の職員を決めて、担当を中心に定期的に更新し、保育内容を発信することができていた。</li> <li>・ HP 更新や訂正がもう少しスムーズにできるとよい。</li> <li>・ 学年だよりによって、園での取り組みや園児の様子をみることで</li> </ul>

<p>する。</p>	<p>きてよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAの協力により、行事もスムーズに行うことができた。</li> <li>・以前に公開保育を増やしてほしいという声も上がっていたが、子どもが落ち着いて生活ができるようにと、両方の面を考えて保護小者の方に来ていただいていると感じる。また、出られない子の為に、後日にまた行事(劇)を行い見てもらおうシステムはすてきだと思う。</li> <li>・保育参観やフリー参観の機会も設け、保護者の方々には実際に園での様子をみていただくことができた。</li> </ul>
<p>『教育環境整備』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設、設備の安全管理のための整備を図る。</li> <li>・遊具、用具、図書等環境の充実に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全点検をすることにより、職員の安全への意識を高めることができる。</li> <li>・日ごろから意識することも必要と思う。</li> <li>・園児数に対して、図書の数が少ないと思う。</li> <li>・敷地面積の広さがある中で、整備や安全管理についての意識をもち充実に努める。</li> <li>・整備などにおいては、担当の安全確認が遅れることもあり、一人一人の意識向上の必要性も見られる。</li> <li>・新しい絵本も購入して頂き充実したことで、子ども達の絵本の貸し出しへの興味も広がった。</li> </ul>
<p>『組織運営と情報管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園経営方針や各自の分掌を把握し教職員の連携と個人情報の保護に当たる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の保護への重要性は認識している。</li> <li>・連携を図れるように、日々の会議を行ってきた。個人情報の保護は各自責任を持って行っていた。</li> <li>・職員の仕事の量に差が生じていると思う。</li> <li>・経営方針についての理解は各立場での意識向上が必要。</li> <li>・各行事担当など、自分の役割を把握して取り組む事ができたと思う。</li> </ul>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成されていることも多いが、担当職員に任せきりになってしまっていることもあるのでより広い視野を持って行動できるとよい。</li> <li>・積極的に意見ややりたいことが言えるような雰囲気作りを誰もが心掛けていかななくてはならないと思います。</li> <li>・一人一人の持っている力を最大限に発揮するためには、一人一人の積極性とそれを受け止める器が必要不可欠だと思います。</li> <li>・会議などで職員間の共通理解を図り、園全体で目標に向かってより良い保育になるよう努力で来ていると思う。しかし会議での発言では、偏りがあると思う。</li> <li>・職員間のコミュニケーションを図り、互いが刺激し合い学び合う雰囲気が欠けていた。</li> <li>・全体的に取り組みはしっかり行われていると思う。個人の意識向上によりさらに取り組みが充実していくのではないかと考える。</li> <li>・ノロウィルスの大流行があり、感染症対策について職員間での情報共有と共に保護者に対しても下痢や嘔吐をした時の対処法や体調管理などを伝えたり、発信したりする機会を増やしていければよかったと思う。(嘔吐で早退するときに嘔吐物の処理方法の手紙を配布するなど)</li> <li>・会議を通して、クラスの中のこと、特別支援のこと、安全のこと等、情報を共有することができたと思う。</li> </ul>

項目の評定については、教師のアンケート結果から判断する。

(4: 達成されている 3: ほぼ達成されている 2: あまり達成されていない 1: 達成されていない)

### 自分なりの目標

- ・報連相を忘れず、何事も早めに準備していく。
- ・研修で学んできたことを保育に活かしていく。
- ・今、求められているものが何かを見極め、常に向上心を持って周囲との連携を取りながら保育を進める。
- ・子ども一人一人の気持ちに寄り添い、個々の成長に合った援助をする。
- ・新人職員の育成に努める。
- ・安全第一に幼児一人一人を尊重し、教育目標を達成する。
- ・積極的に声を出し、視野を広く持つ。
- ・年々家庭の在り方が変化しつつある中で、本来の幼児の姿を受け止め、今何を必要としているのかを問い、保育にあたりとともに、家庭との連携に努め幼児の成長となる保育を意識していく。
- ・保護者の方と園や家庭での様子を伝えあい、個々に合った支援を行っていく。
- ・さらに一人ひとりの姿や必要な援助をとらえ、関わる時と見守るときを適切に判断できるよう努力する。

### 反省

- ・保育の準備(計画や打ち合わせなど)、期限ぎりぎりになってしまうことも多かったので早めの行動をとれるように心掛けたい。
- ・日々変化していく中で、「今何が一番求められているのか」「それを達成するためにはどのような取り組みが必要なのか」を常に考えながら一つ一つのことをこなしていくことに難しさを感じることもありました。そんな中に常に反省し、話し合い、情報を共有することは、同じ目的を持って進んでいく過程では、とても重要でした。今後も常に振り返り共に協力していく事で、より良いものが提供できるよう努力していきます。
- ・子ども一人一人の思いを受け止め、できるだけ気持ちに寄り添うように心掛けてきたが、時間に追われ余裕がなくなると、一人一人の声に耳を傾けられず、思いを受け止めることができなかつたように思う。また、個人差が大きく、ここに合った援助をしていくことも難しく、一人に関わりすぎて全体を待たせてしまったことも多かったように思う。補佐の先生とうまく連携を図れなかつたことも原因にあると思う。自分の思いをしっかりと伝え、保育者間の連携のとり方を考えていきたい。
- ・「自分なりの目標」に対しては、達成することができた。もちろん、学年主任としての役割としても反省する点がたくさんあった。つばみ組の保育でいっぱいになってしまっていて、つくし組やちょうちょ組への配慮に欠けてしまっていた。保育者同士の関わりの方でも、一つの事に丁寧に話し合う必要があった。次年度同じ反省をすることのないよう努めたい。
- ・前半クラス経営をどのようにするべきかが迷いがあった。早めに設定することができなかつたため、時間に余裕がなく後手後手になってしまった。卒園間近には、ほし組全員が就学に向けて期待をもち、基本的な生活習慣を身につけ、人間関係も良好に育めたと思う。行事に追われ、忙しい日々だったが、幼児一人一人にとっては、良い思い出とすることができたと思う。それは、年長児の一年で育まれたものではなく、子ども達が入園してから少しづつ育まれたものだと思えることができた一年でした。
- ・保育感それぞれ異なる点から、視点広く持ち、様々な方法や対策に努めることを意識していきたい。
- ・研修により保育情報や意識の向上に努め保育に生かす努力をする。
- ・保育をする中では、組み方として忙しい保育をしてしまうこともあり、工夫が必要であった。また、クラスでの個人差において、大きくなってしまう子もいたのもう少し近づけていける関わりを工夫できるとよかった。学年においては、学年主任、新人指導の立場として、自分の立ち位置に迷うことが多かったように思う。また、互いの声を聞ける立場であるとよかったように感じた。積極的に声をかけられるようにしていきたい。
- ・子どもたちが楽しく生活できるように援助してきたつもりだったが、新旧に向けてのばらつきがあったように感じる。また、保護者の気持ちに寄り添うことで、いろいろな保護者がいることを再認識することが必要だった。しかし、達成されたことも多くあったので、今後も丁寧ににかかわりながら保育していきたい。
- ・園での様子を電話や会った時に話すように心掛けていったが、支援機関への通級などに勧めたり、必要性を伝えたりすることが難しかった。様々な機関があるということを伝え、その子に合った対応が取れるようにしていきたいと思う。また、保育者間でも情報を共有することを引き続き行いながら支援していきたい。
- ・様々な研修の中で、学んできたことを保育の中で生かしていきながらその時に合った保育を行っていきけるようにしたいと思う。
- ・昨年度はクラスへ入るようになったのが後半ということもあって、一人ひとりの性津王をとらえられていたと言いはし難い。今年度は一人ひとりの姿と成長に必要な援助を見極め、関われるようにしていきたい。また、クラス全体の様子も考え、必要以上に入ることをしないよう考えなければならない。

幼稚園評価診断票 (PTA用)

\* 次の診断内容について、A～Dのあてはまるものに○をつけてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

項 目

		A	B	C	D	
教育内容	1	まさみ幼稚園の教育目標は「明るく元気な子・豊かな心の子・考えて行動する子」ですが、日頃の教育活動はこれに沿って行われていると思いますか。	8	3	1	
	2	「あいさつ」「トイレ」「手洗い」など、基本的な生活習慣の指導が十分に行われていると思いますか。	10	2		
	3	3歳児から専任講師による体育指導、英語指導をまた、3歳児はリトミックを行っておりますが、お子様の成長や教育の上で役立っていますか。	8	4		
	4	運動会や発表会及びその他の行事の内容や時期については良いと思いますか。	4	8		
	5	教職員は園児一人ひとりを理解し、指導に心がけていると思いますか。	6	5	1	
	6	毎月給食の「献立」をお配りしていますが、食育を理解する上で役立っていると思いますか。	3	5	4	
	7	幼稚園は、お子さんの食に対する関心を育てていますか。	3	7	2	
健康管理	8	お子様が健康に幼稚園生活を送るための対策や指導が行われていると思いますか。	3	5	3	1
	9	幼稚園は健康管理について保健だよりなどを工夫して取り組んでいると思いますか。	6	6		
安全対策	10	不審者の侵入や火災、地震等の災害に備えて避難訓練を行っていますが、施設等を含め安全管理は十分であると思いますか。	1	9	1	1
	11	交通ルールや遊具・用具などの安全な使い方を指導していますが、適切であると思われますか。	3	7	2	
	12	幼児に関する個人情報の保護につとめている。	8	4		
保護者・地域との連携	13	学年だよりやその他のお知らせを随時発行しておりますが、当園から保護者様への連絡は良く取れていると思いますか。	5	5	1	1
	14	クラスでの保育や行事の様子をホームページや学年たより等でお知らせしておりますが、この取り組みは役立っていると思いますか。	9	3		
	15	保護者様からの相談や意見に対して迅速に対応していると思いますか。	3	7	1	1
	16	幼稚園での出来事など、必要に応じて保護者様に連絡をしていると思われますか。	3	8	1	
	17	子育て支援や相談等、地域の幼児教育センター的機能を積極的に果たしていると思われますか。	9	3		
総合評価	18	お子様は、喜んで登園していますか。	7	5		
	19	お子様を当園に入園させて良かったと思いますか。	7	4	1	
	20	<p>その他お気づきの点があればお書きください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児・保護者の人数が増えているので、クリスマス発表会・ひなまつり発表会等、お遊戯室では狭いので、何か対策をしてほしいです。様々な配慮や工夫が必要。</li> <li>・園児の人数が多くなると、きちんと先生が目が届いているのか心配になります。安心安全が第一番で今後もよろしく願います。</li> <li>・評価診断を全員に行うのはどうでしょうか。新しく取り組むべき点、改善点、伸ばしていくべき個々の幼稚園の良い点が客観的にとらえられるのではないのでしょうか。日々教育の現場の内容も変化、親が求める者も変化していることもあるかと思えます。</li> <li>・給食の内容の見直しが必要でないか。残している子が多いので、味がどうなのか、全学年一緒の量なのか、味やメニューが少し大人向きかと思えます。栄養相談の先生がいらっしゃるならば、献立もお願いできないでしょうか。また、暖飯の時期に給食だけ冷えたものはかわいそうかと思えます。</li> <li>・定期的に子供の幼稚園での様子が知れたらうれしいです。</li> <li>・バスの添乗員さんの子どもに対する接し方(バスの乗降、寝起きの子を降すとき、挨拶の際の笑顔。)に対するクレーム。</li> </ul>				